

【宮城大学 × JA古川ブランド米研究会 × FUJISAKI】  
 豊かな生態系と無数の生命が息づく  
 “大崎耕土”の特別栽培米「ささ結」

江合川と鳴瀬川の流域に広がる大崎地方は“やませ”や水害などの厳しい自然環境を克服するため、中世以降、巧みな水管理を通じた水田農業が展開され“大崎耕土”と称される豊穡の大地を形成し、その農業システムが未来に残すべき生きる遺産として2017年12月に東北以北で初めて世界農業遺産に認定されました。“大崎耕土”をテーマに取り組む産学連携ギフト第3弾としてご紹介するのは、“大崎耕土”を代表するお米「ささ結」です。ササニシキの“旨さ”と、ひとめぼれの“強さ”を掛け合せた注目の米で、ブランド認定基準と環境に配慮した生産があるのが特徴。宮城大学の学生と藤崎はこの部分に光を当て、「ささ結」生産者の中でも特に土づくりなどにこだわりを持つJA古川ブランド米研究会と合同で豊かな土づくりを学びました。田んぼの生き物調査を通じて、おいしいお米をつくる田んぼには豊かな生態系と無数の生命が息づいていることが確認できたのです。このより豊かな土壌で実った「ささ結」は、居久根(いぐね)を含めた“大崎耕土”が素晴らしいことを込めて「#ingね」と名付けられました。おいしい新米を皆様にお届けいたします。



ブランド認証基準を満たし、大崎市より認められた品種：東北194号が「ささ結」となります。



宮城大学食産業学群・事業構想学群の皆さんと、JA古川ブランド米研究会の皆さん



※承りは12月5日(木)迄とさせていただきます。  
 ※お届けは12月10日(火)頃より、順次お届けいたします。

宮城大学×  
 JA古川ブランド米研究会×FUJISAKI  
 「ささ結」#ingね

01-00401-4 ..... 税込 **3,564**円  
 (本体価格3,300円)

ささ結5kg (5.5kg-1)



条件ついで  
 セレクト  
 ギフト

Web



Web の商品はインターネットでも  
 ご注文いただけます。

条件ついで の商品は配送の際  
 条件がございます。